

日本電子キーボード音楽学会 第15回全国大会

スケジュール

と き：2019年9月8日(日) 10:30(受付10:00)～17:30 (懇親会17:40～18:30)

と ころ：聖徳大学1号館 (香順メディアホール、1321、1322、1323 教室)

住 所：〒275-8555 千葉県松戸市岩瀬550 <http://www.seitoku.jp/univ/access.shtml>

※アクセス：JR松戸駅徒歩5分

参加費：会 員：¥2,000 (学生¥1,000) ---弁当代、懇親会費含む

非会員：¥1,500 (学生500) ---懇親会費含む

10:00	《受 付》 香順メディアホールホワイエ *午前会場 香順メディアホール		
10:30	挨拶：八木 正一 (聖徳大学音楽学部/教授・学部長補佐) 金銅 英二 (松本歯科大学口腔解剖学講座教授・学会代表)		
10:45	基調講演 電子楽器の100年 ―先駆者たちの果てしない夢― 三枝 文夫 (コルグ株式会社 監査役)		
11:30	総 会		
12:00	昼 食 (学生食堂リリブ)		
	ラウンドテーブル		
	会場-1 (1号館1321教室)	会場-2 (1号館1322教室)	会場-3 (1号館1323教室)
12:50 14:40	電子オルガン関連 電子オルガンの配置と音響効果 ―様々な事例について― ファシリテーター： 赤塚 博美 (洗足学園音大) 岩井 孝信 (聖徳大学) 書記：三宅 康弘	電子ピアノ・ICT関連 電子ピアノ・ICTを使う音楽教育の 将来像を追求する-III-具体的な方 法論と発信を通して- 発表者： 井上 洋一 (愛媛大学) 赤津 裕子 (竹早教員保育士養成所) 小池 太郎 (株式会社エムアイセブ ンジャパン) ファシリテーター：田中 功一 書記：小倉 隆一郎	タテ線譜・自動伴奏関連 タテ線譜・ユリディスとは何か-V ―その融合的試行を追加する 報告者： *タテ線譜：阿方 俊 (平成音大) *自動伴奏：齋藤 康之 (木更津高 専) 他 話題提供者： 西山 淑子、橘川 琢、小澤 真弓、 小熊 達弥 ファシリテーター：齋藤 康之 書記：小澤 真弓
	小 休 憩 (10分)		
	研究発表		
	会場-1 (1321教室)	会場-2 (1322教室)	会場-3 (1323教室)
	司会：岩井 孝信 書記：森松 慶子	司会：小倉 隆一郎 書記：田中 功一	司会：齋藤 康之 書記：小澤 真弓
14:50 15:20	研究発表① 赤塚 博美 電子オルガンと声楽、アコーステ ィック楽器とのコラボレーショ ンの一考察―アレンジとバラ ンスの考え方―	研究発表② 小林 恭子 「小学校教員養成における音楽実技 授業のICT活用例」	研究発表③ 齋藤 康之、坂井 康二、 五十嵐 優 自動伴奏システム Eurydice の機能 拡張とタテ線譜の併用事例
	小 休 憩 (10分)		
15:30 16:00	研究発表④ 櫻庭 芳樹 大学エレクトーンサークルの活 動―京都大学エレクトーンサー クル KUES の活動紹介―	研究発表⑤ 石川 裕司 「タブレット端末と楽器を用いた創 作にみる差異―箏曲の創作実践か ら―」	研究発表⑥ 坂井 康二、五十嵐 優 自動伴奏システム Eurydice のハー ドウェアの開発と厚木市に於ける 実用事例
	小 休 憩 (10分)		
16:10 16:40	研究発表⑦ ヤマハ音楽研究所 (増田 豊彦) エレクトーン教材の変遷	研究発表⑧ 岡崎 豊治 自学自習を支援するネット配信に よる「完全独習」歌唱教材 ―楽譜と演奏情報動画の作成およ び利用方法の改善―	研究発表⑨ 阿方 俊 タテ線譜メソッドの原点から今後 のあり方を考える-1
16:40 17:30	<ポスターセッション―香順メディアホールホワイエ―> ヤマハ音楽研究所 (増田 豊彦)、洗足学園音楽大学学生、音楽療育鍵盤指導研究ネットワーク、 京都大学エレクトーンサークル、森松 慶子・楠本 未来、金銅 英二・森松 慶子		
17:40-	懇 親 会 (会場：学生食堂アミティエ or リリブ)		